

一般国道33号^{まつやまそとかんじょうどうろ}松山外環状道路インター線 (井門IC^{いど}～古川IC^{ふるかわ} L=1.2km) 開通後の整備効果

平成26年3月16日に開通した一般国道33号松山外環状道路インター
(以下外環インター線)井門IC～古川IC間の整備効果についてお知らせします。

1. 国道33号の交通事故が大きく減少

- ・外環インター線が開通して国道33号の交通事故が約3割減少し、特に、追突事故は約5割減少しました。

開通前 30件(追突22件) → 開通後 22件(追突12件)

2. 渋滞が著しい国道33号の渋滞緩和が前進

- ・国道33号南行き渋滞長が約6割減少し、ほぼ全区間において旅行速度が向上し、最大で約4割向上しました。

松山IC入口交差点を起点とした南行渋滞(710m→280m)

開通前 18km/h → 開通後 25 km/h (天山交差点～松山IC入口交差点)

- ・外環インター線が開通して松山ICから松山中央公園までの所要時間が約半分になりました。

開通前(国道33号経由) 約16分 → 開通後(外環インター線経由) 約7分

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

お問い合わせ先 (○: 主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 Tel:089-972-0034 (代表)

事業対策官 大西 良明 (オオニシ ヨシアキ) (内 208)

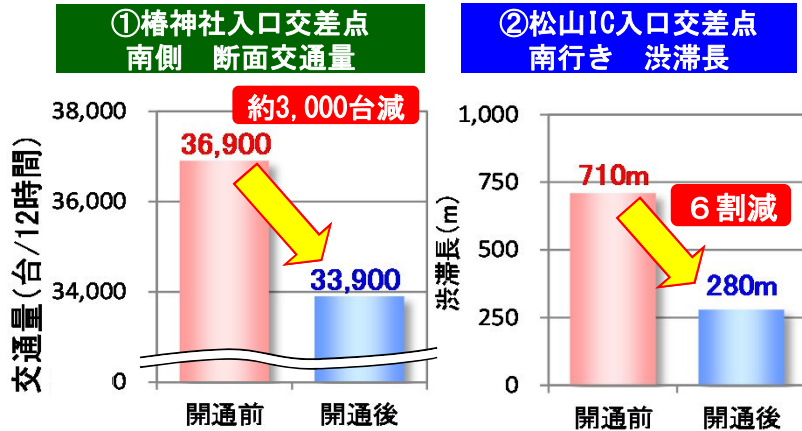
○ 計画課長 高井 健一 (タカイ ケンイチ) (内 261)



松山外環状道路インター線の整備効果—渋滞が緩和・交通事故が減少—

●外環インター線の開通により、国道33号に集中していた交通が分散（松山IC利用交通量の約3割が転換）し、国道33号の**渋滞長が約6割減少**しました。また、**交通事故が約3割減少**し、特に**追突事故は約5割減少**しました。また、周辺の生活道路の交通が減り、生活環境改善に寄与しています。

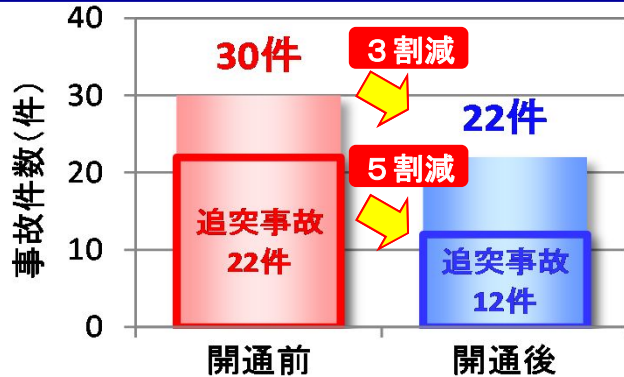
国道33号の断面交通量と渋滞長の変化



資料：交通量調査結果
 ・開通前：平成24年10月24日(水) 7:00~19:00
 ・開通後：平成26年10月21日(火) 7:00~19:00

資料：渋滞長調査結果
 ・開通前：平成24年10月24日(水) 7:00~10:00、16:00~19:00
 ・開通後：平成26年10月21日(火) 7:00~10:00、16:00~19:00

国道33号の交通事故件数の変化



資料：愛媛県警交通企画課調べ
 ・集計対象 人身事故 (自転車相互、自転車対歩行者、自転車の単独事故を除く)
 ・集計対象区間 国道33号(天山交差点~松山IC入口交差点)
 ・集計対象期間 開通前：平成25年9月16日~平成26年3月15日
 開通後：平成26年3月16日~平成26年9月15日

松山IC入口交差点南行の渋滞状況の変化



外環インター線周辺住民の声 (平成26年10月)



<北井門町内会長の声>

・町内の道を抜け道として通っていた車が減り、歩行者が安全に歩けるようになった。

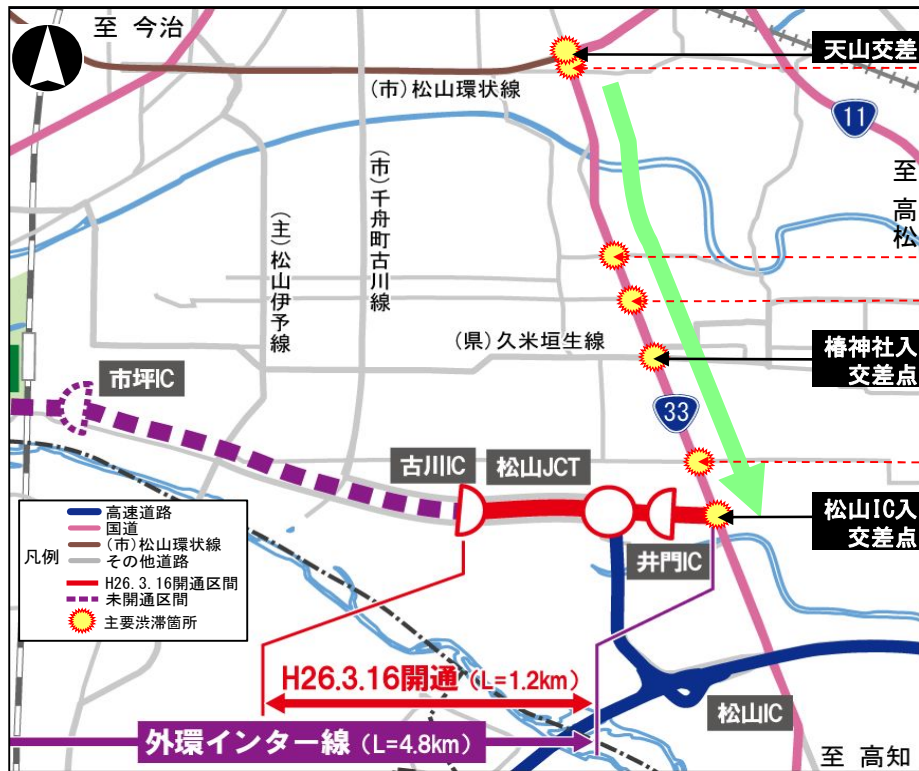


<井門町住民の声>

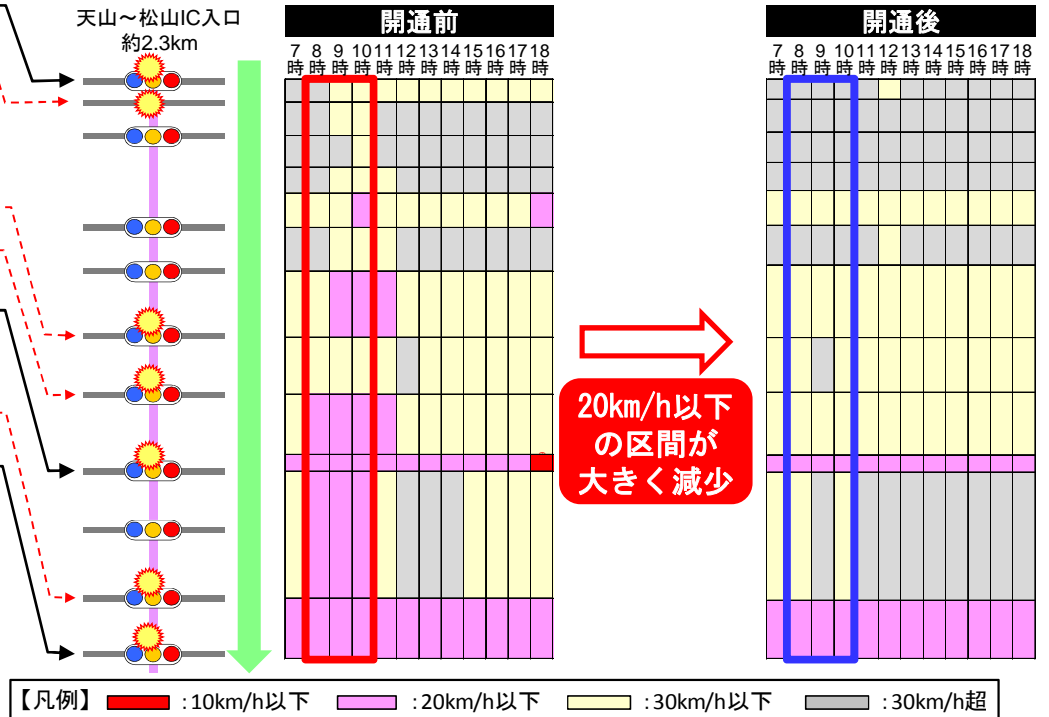
・以前は通勤で町内の狭い道を通っており、歩行者や自転車との錯綜があり、危険だった。
 ・今は外環インター線を通るので、見通しも良くスムーズに走れるため、歩行者が安全になった。

松山外環状道路インター線の整備効果—旅行速度が向上（国道33号南行き）—

- これまで国道33号南行き(天山→松山IC入口)では、8時～11時に速度低下していました。
- 外環インター線の開通により、**ほぼ全区間において旅行速度が向上し、最大で約4割向上しました。**

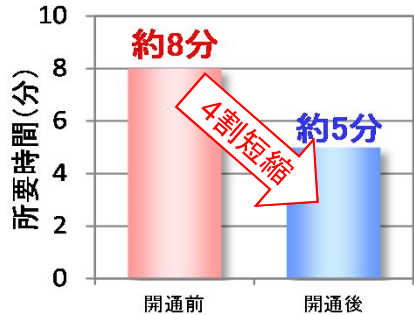


時間帯別の旅行速度の変化

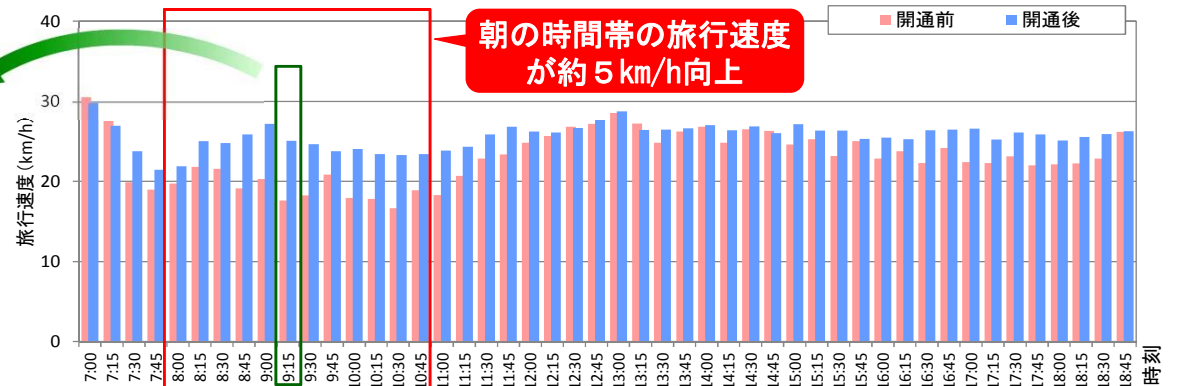
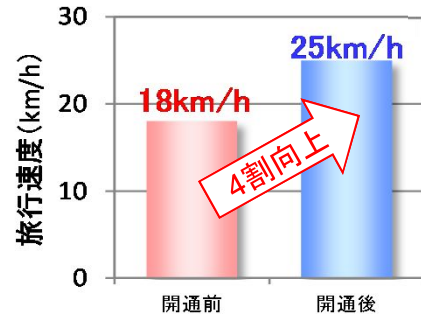


最大の所要時間・旅行速度の変化

■所要時間



■旅行速度



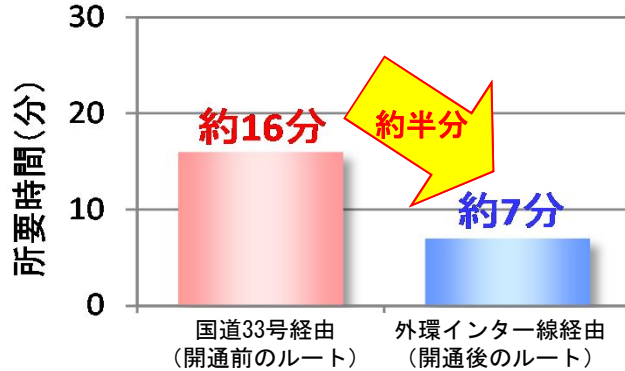
資料：民間プローブデータより算出 対象区間：天山交差点～松山IC入口交差点 開通前：平成24年4月～9月 平日 開通後：平成26年4月～9月 平日

松山外環状道路インター線の整備効果—所要時間が短縮（松山IC～松山中央公園）—

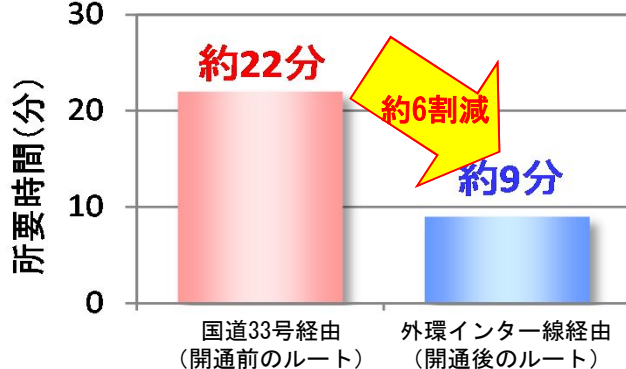
- 外環インター線の開通により、松山ICから松山中央公園まで直接アクセスできる経路ができました。
- これまでの国道33号経由に比べて、**松山ICから松山中央公園までの所要時間が通常で約半分、ピーク時には約6割の時間短縮**になり、利用者からも高い評価を得ています。

松山IC～松山中央公園の所要時間

■平均所要時間



■ピーク時最大所要時間



資料：実走行調査結果

- ・調査日時：平成26年10月21日(火) 7:00～19:00
- ・平均所要時間とは朝7:00～夕方19:00まで、1時間おきに実測調査した所要時間の平均
- ・ピーク時の時間帯は朝7:00～10:00、夕16:00～19:00
- ・ピーク時最大所要時間とは、調査時間内で移動に要した最大の時間



■松山中央公園 来園者の声 (第96回全国高等学校野球選手権愛媛大会決勝戦(平成26年7月29日))



〈西条市在住者の声〉

- ・高速道路から中央公園へのアクセスが早くなった。
- ・西条市方面から松山市街へ行く人にとっては便利になった。



〈伊予市在住者の声〉

- ・松山ICを利用するのに便利になった。伊予から松山ICを利用するのに、外環を利用して